

消化器外科 I（旧第一外科）・放射線治療科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたはご家族の方へ  
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 乳房温存療法後局所再発症例の病理学的・分子生物学的検討

【研究機関】 北海道大学大学院医学研究科 生化学講座 分子生物学分野

【研究責任者】 橋本 あり（医学研究科・助教）

【研究の目的】 乳房温存療法における再発・非再発症例における病理学的、分子生物学的特徴を検討し、乳癌再発の早期発見に結びつく要素の抽出を目指す。

【研究の方法】

第一外科で乳房温存術を施行し、術後照射を行った患者さんのうち、再発した方と再発していない方の病理組織の分子生物学的性質を調べ、乳癌再発に特徴的な分子生物学的特質を調べます。

●対象となる患者さん

乳がんの患者さんで、1988年1月1日から2008年12月31日の間に第一外科にて乳房温存術を受け、治療のために腫瘍を切除した患者さん、或いは乳がんの診断の為に生検を受けた患者さん

●利用する検体およびカルテ情報

検体：生検時の病理検体或いは手術時の病理検体

カルテ情報：診断名（病名）、年齢、性別 腫瘍の場所・サイズ、再発の有無など  
（この情報は、最長で2014年3月31日までの分を利用させていただきます）

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北区北 15 条西 7 丁目

北海道大学大学院医学研究科 生化学分野 分子生物学講座  
研究責任者 橋本 あり

電話 011-706-5045 FAX 011-706-7865

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線治療科 担当医師 木下 留美子

電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876